



森下仁丹

2017年4月27日
森下仁丹株式会社

報道関係各位

腸内環境をデザインするリーディングカンパニー 株式会社メタジェン が実施

「腸内デザイン応援プロジェクト」へ

2017年度も参画いたします

～腸内環境を適切にデザインすることで「病気ゼロ社会」の実現を目指す～

森下仁丹株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:駒村純一)は、腸内環境デザインのバイオベンチャーである株式会社メタジェン(本社:山形県鶴岡市、代表取締役社長CEO:福田真嗣)が設立した、腸内デザインの確立を目指し研究を推進する企業プラットフォーム「腸内デザイン応援プロジェクト」へ昨年の2016年度に続き2017年度も参画いたします。

「腸内デザイン応援プロジェクト」は、科学的根拠に基づいて個々人の腸内環境を適切にデザインし、病気ゼロ社会の実現を目指す、研究推進プラットフォームです。腸内環境に関する最新の研究情報を共有するセミナーや、腸内デザインに向けた新商品開発に関する共同研究等を実施しています。2017年度はこの取り組みに賛同した企業17社が参画いたします。

—「腸内デザイン応援プロジェクト」とは—

株式会社メタジェンでは、各個人の腸内環境に適した健康維持・疾患予防を実現する個別化ヘルスケア(=腸内デザイン)の創出に向けた基盤情報を収集し、科学的根拠に基づいた商品開発などを通じて病気ゼロ社会を実現することを目指しています。「腸内デザイン応援プロジェクト」は、科学的根拠に基づいて個々人の腸内環境を適切にデザインし、病気ゼロ社会の実現を目指す、研究推進プラットフォームです。

「腸内デザイン応援プロジェクト」2017年度 参画企業17社

江崎グリコ株式会社、塩水港精糖株式会社、キューサイ株式会社、協和発酵バイオ株式会社、株式会社サン・クロレラ、株式会社ダイセル、ダノンジャパン株式会社、日清食品グループ、日本ユニシス株式会社、株式会社はくばく、ピオフェルミン製薬株式会社、株式会社マルヤナギ小倉屋、森下仁丹株式会社、森永乳業株式会社、株式会社ユーグレナ、ライオン株式会社、CPCG 株式会社
(五十音・アルファベット順)

—メタジェンとの共同開発—

森下仁丹とメタジェンは、2015年7月に、世界初となる生きたまま腸に届いたビフィズス菌がヒトの腸内環境に与える影響を明らかにする共同研究を開始いたしました。当社が販売している機能性表示食品「ビフィーナ®」にも使用している、当社独自の「ビフィズス菌を生きたまま腸まで届ける」カプセルを摂取後、メタジェン独自の技術“メタボロゲノミクス®”※ で便を解析し、腸内環境への影響を科学的に検証するといったものです。この研究による新たな機能性の解明が期待されています。

※「メタボロゲノミクス®」…ヒトの便から腸内フローラの遺伝子情報と代謝産物情報を抽出し、網羅的に統合解析するメタジェン独自の技術

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報担当 担当:磯部・竹中 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108
共同PR株式会社 第六業務局 担当:長尾・広岡 TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364



森下仁丹 〒540-8566 大阪府中央区玉造一丁目2番40号 TEL:(06)6761-1134 FAX:(06)6761-8108